

## 競技上および審判上の確認事項

熊本県バレーボール協会中学部

### 【競技部より】

- 1 競技は2020年度（公財）日本バレーボール協会6人制競技規則及び競技要項、2020年度（公財）日本中学校体育連盟バレーボール競技部における「6人制ルールの取り扱い」及び本大会申し合わせ事項により行う。
- 2 エントリー変更は、1日目の受付時に行うこと。その際、JVA-MRS登録の「チーム加入選手一覧表」に記載されていることが条件である。各会場の競技副委員長による確認後、エントリー変更を認める。受付時にエントリー変更をしていない場合は、監督会議終了直後に各会場の競技副委員長に申し出ること。変更の申し出がなく試合をした場合、失格になる。なお、2日目のエントリー変更はできない。
- 3 第1試合の開始時刻は、男子は10:00とする。女子は1日目9:30、2日目10:00とする。ともにホイッスルの時刻とする。第2試合以降は追い込み方式で行う。前試合が終了し、公式記録用紙を本部席に提出、試合コートの消毒及びコートチェックが済んだ5分後にプロトコールを開始する。同一チームが2試合連続の場合は、15分後にプロトコールを開始する。
- 4 男子については、第2試合または第3試合の終了後に30分程度の昼食時間を設ける。その後の試合開始時刻は、当日の監督会議で連絡する。
- 5 チーム構成表（コンポジション）はHPからダウンロードし作成の上、必要な試合数分を当日準備してくること。
- 6 チーム構成表は、監督会議終了直後に、競技副委員長に提出すること。連続になる場合は、試合終了後、速やかに競技副委員長に提出すること。
- 7 試合間の練習は、隣のコートや新型コロナウイルス感染症対策を踏まえた上で影響が全くないように練習を認める場合は、競技副委員長と審判副委員長が状況に応じて判断し連絡する。
- 8 リベロジャケットの色については、「ユニフォーム規定」を遵守すること。  
※リベロプレーヤーはチームの他の競技者とははっきりと区別できる対照的な色（左右対称・上下対称・表裏対称等ではなく、はっきりと区別できるデザインであること）のユニフォーム（少なくともジャージ（シャツ）だけは）を着用するか、もしくはチームの他の競技者と、はっきりと区別できる対照的な色のピブスを着用しなければならない。
- 9 入館時にチームの代表者は、「入館者名簿」を提出すること。また、撮影者は、「入館許可証」（事務局で準備）をチームの代表者から受け取り、会場に入場すること。
- 10 応援については、大声を出したりまとまって応援をしたりすることはしない。また、メガホンや太鼓などの鳴り物を使用せず、拍手での応援のみとする。
- 11 各チームで使用した荷物置きスペースや更衣場所は、退館前に必ず各チームで責任をもって消毒を行うこと。

## 【審判部より】

1. 監督およびチームキャプテンはトスの前に記録用紙にサインをする。
2. ラインナップ・シートの提出は、公式練習が終わるまでに副審に提出すること。提出が遅れた場合は、遅延のペナルティが課される場合がある。
3. 監督は、ベンチの最も記録席寄りに位置する。
4. タイムアウトを要求できるのは、監督のみである。なお、要求する場合は、ベンチから立ち上がり、コールしながら、ハンドシグナルを明確に示すこと。
5. リベロプレーヤーの交代については、バックゾーンのサイドライン上で一旦静止し双方片手を上げて速やかに交代すること。
6. プレーしていない選手はベンチに座っているか、ウォームアップエリアにいないなければならない。ウォームアップエリアでのボールの使用は禁止する。
7. 審判への牽制、非スポーツマン的言動は、選手・チームスタッフを含め厳に慎まなければならない。質問がある場合はゲームキャプテンのみが行うこと。
8. ワイピングは、コート内の選手が、携帯しているハンドタオル等を用いて速やかに行うこと。
9. 試合はワンボールシステムで行う。
10. プロトコールについて
  - ①審判員によるネット、コートでの点検。
  - ②記録席前でトス。
  - ③公式ウォームアップ開始、審判員による選手・チームスタッフの確認。  
(公式ウォームアップ中は、リベロジャケットは着用しないこと。)
  - ④エンドライン整列(エントリー選手全員)  
(リベロジャケットを使用する場合は整列時に着用すること。)
  - ⑤吹笛後、選手は一度ベンチに戻り、その後スターティングプレーヤーはコートに入る。
  - ⑥サービス許可の吹笛によりゲーム開始。
  - ⑦ゲーム終了。
  - ⑧エンドライン整列(エントリー選手全員)、吹笛後チームキャプテンは記録用紙にサイン、チームは速やかにベンチから退出。

各チームの審判員・生徒役員について ※コロナ感染防止の観点から

- ① 主審・副審は笛の上からマスクを着用すること。(短笛を使用する)
- ② 生徒役員はマスクを着用すること。